

3 ICT機器を活用した遠隔指導や指導の個別最適化を図るためのシステム構築に関する研究の推進をお願いします。

本年度、全国の小中学校は、新型コロナウイルス感染拡大により、長期間の臨時休業となりました。このことにより通級指導も休止を余儀なくされました。このような事態もあり、国の ICT 機器活用推進事業も加速しております。

通級指導を受ける児童生徒やその保護者にとって、ICT 機器活用を活用した遠隔指導が可能になることは、移動や送迎の負担軽減や他校に通うことへの抵抗感を軽減することにもつながるなど大きな効果が期待できます。

また、もう一つの ICT 機器活用の大きな機能である個別最適化は、構音や書字につまずきのある児童生徒の自主的な反復練習などへの活用も期待できます。

しかし、その一方で個人情報漏洩、情報モラルの問題なども懸念されます。また、市町による環境整備の進捗状況やシステムに違いがあると市町をまたぐ接続が円滑に行われないなどの問題も懸念されます。

そこで、1人1台を見据え、通級児童生徒を含む特別な支援を必要とする児童生徒にとっての有効な ICT 機器活用の指針や活用ルール、市町をまたいでも円滑に活用できるシステム構築について研究・検討を進めていただくをお願いします。